

市議会だより

http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html



平成30年度当初予算案を可決しました。

目次

2月定例会のあらまし、代表質問、
4月臨時会のあらまし、議長・副議長の選出など 2、3面
個人質問、平成29年度 市議会活動報告など 4、5面

主な議案、陳情審査結果、
常任委員長報告など 6、7面
議案の賛否一覧 8面

静岡市のココが聞きたい

総括質問

代

表

中小企業支援

質問 地域の雇用を支える中小企業では、設備の老朽化による生産性の低下や経営者の高齢化による後継者不足などが課題となっている。中小企業支援策と、これに関連し中小企業振興条例を制定することについて、市はどう考えているか。

答弁 具体的支援として、生産性向上を目指す中小企業に対して、30年度から32年度までに行う新たな設備投資に対する固定資産税を3年間ゼロとする臨時・異例の措置を行い、税負担の軽減を図る。この特例を受ける企業は、国の各種補助金における優先採択や補助率の引上げも受けられるため、設備投資を強力に後押しすることになる。

また、国が本年4月に配置する地域コーディネーターと連携し、事業承継に関して経営者が抱える課題解決の支援も行う。

さらに、新たな取組に挑戦する中小企業への支援を強力に進めていく原動力として、30年度に中小企業振興条例を制定し、行政や様々な団体、機関が協働して継続的な支援を行っていく姿勢を示し、静岡発の商品開発に挑戦

自由民主党 静岡市議会議員団



福地 健 議員

しオンリーワンを目指すなど「がんばる中小企業」を応援していく。

その他の質問

- ・市長の政治姿勢
- ・予算編成と組織の改正
- ・歴史文化施設
- ・市民文化会館再整備
- ・三保松原のマツ枯れ対策
- ・新清水庁舎建設事業
- ・清水都心ウォーターフロント地区の賑わいづくり
- ・地域高規格道路静岡南北道路
- ・JR東静岡駅北口市有地の活用
- ・生涯活躍のまち静岡
- ・高等教育のあり方 など

海洋産業 クラスター形成

(※1)

質問 海洋産業クラスター形成ビジョンに基づく新事業・新商品の開発プロジェクトの進捗はどうか。また、プロジェクトに取り組む市の狙いは何か。

答弁 現在、本市では静岡市海洋産業クラスター協議会を中心に9件のプロジェクトに取り組んでいる。

中長期的なものでは、「駿河湾の海底地形や水温などの海洋情報に関する3Dマッピング化」、「水産資源の把握と水産業の高度化に資する情報提供システムの研究」等が進み、地域産業振興に向けた知見が順調に蓄積されている。

短期的なものでは、水産加工食品の開発などが進められている。なかでも、地元の山梨罐詰(株)と静岡県立大学が産学連携で取り組む「おみや水産缶詰の開発」は、特産品のシラスを活用し、お土産用の新たな缶詰の商品化とともに販売促進に向けたレシピ開発を目指すものである。本年4月には商品化実現の予定で、本市は企業と連携しその後の販売戦略に取り組んでいく。

こうしたプロジェクトを支援し、具体的成果をモデルケースとして広く

志 政 会



池邨 善満 議員

示すことで、企業の新事業創出のための自発的取組を誘発する事業環境を構築したいと考えている。

その他の質問

- ・市民との対話姿勢
- ・財政基盤強化策
- ・桜ヶ丘病院移転
- ・持続可能な開発目標
- ・清水病院
- ・障がい者支援策
- ・地域交通弱者対策
- ・JR清水駅周辺商店街活性化
- ・中小企業振興基本条例
- ・清水港の利用促進
- ・企業立地 など

2月定例会のあらまし

～平成30年度当初予算案を可決～

平成30年2月8日から3月20日までの41日間にわたって、2月定例会を開催しました。

定例会では、国の補正予算を活用した国道などの道路整備事業や小中学校の体育館及び校舎トイレの改修事業、また、交流人口拡大のため駿府城公園の中堀を活用した和舟乗船体験事業などを含む平成29年度補正予算、第3次総合計画の最大目標「2025年に総人口70万人を維持」を目指す平成30年度当初予算などの議案113件と請願1件を審議し、陳情3件を審査しました。

2月21日には、田辺市長が施政方針を表明し、①悠久の歴史を誇りとして活かした風格のあるまちづくりの推進、②人々が訪れてみたいと憧れを抱く個性あるまちづくりの推進、③世界中から多くの人々が集まる求心力の高いまちづくりの推進、④市民が住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりの推進、⑤様々な危機に備えた減災力が高い安心・安全なまちづくりの推進、⑥あらゆる人々が多様性を尊重し共に暮らすまちづくりの推進の6つを重点プロジェクトとし、平成30年度当初予算編成の考え方を示しました。

また、施政方針を受けての代表質問と個人質問では、田辺市政7年間の成果、第3次総合計画前期実施計画の最終年度である平成30年度予算編成、SDGs※の推進のほか、市民文化会館再整備や新清水庁舎建設事業などが議論されました。

最終日には、各常任委員会における議案の審査結果の報告を受け、すべての市長提出議案を全会一致または賛成多数で可決しました。

※SDGs：2015年9月に国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称。この目標達成に向けて、国連加盟国は2030年までに「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むこととしている。

2月定例会日程

2月8日	2月13日	2月14日 15日	2月21日	3月1日、2日 5日、6日	3月8日、9日 12日、13日	3月20日
本会議 会期決定 議案上程(1) 議案説明	本会議 議案質疑(1) 委員会付託(1)	常任委員会 議案審査(1)	本会議 委員長報告(1) 討論(1) 表決(1) 議案上程(2) 施政方針	本会議 総括質問 議案上程(3) 委員会付託(2)(3)	常任委員会 審査(2)(3)	本会議 議案上程(3) 委員長報告(2)(3) 討論(2)(3) 表決(2)(3)

(1)補正予算議案等 (2)当初予算議案等 (3)追加議案

質

問

発達障がい児支援の拡充

公明党 静岡市議会

質問 発達障がい児に関する早期支援モデル事業の結果を踏まえ、今後どのように事業を展開し、その他の施策を充実させていくのか。

答弁 発達支援では、早期の発見とそれぞれの子どものに応じた早期の支援が重要であり、すべての子どもが必要な支援を受けられるよう支援体制を整備していく必要がある。29年度にモデル事業として市内1か所で行った「あそびのひろば(※2)」を30年度は3区に拡大するとともに、継続して支援が必要な子どものための二次支援の場「ばすてるひろば(※2)」を新たに3区で実施する。

また、療育の場の拡充のため、市内2か所目となる児童発達支援センターを駿河共生地区内の富士見エリアに民間活力を導入し、建設整備していく。

その他の施策として、子育て支援センター、こども園などへの「訪問支援」や医師・保健師などを対象とした「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修」を継続実施するほか、保護者や保育関係者などがワークショップにより子どもに対する理解を深める「ペアレントプ



山本 彰彦 議員

ログラム」の新たな実施や「発達障害者支援センターきらり」の人員強化を行い、相談機能の充実を図る。

その他の質問

- ・アセットマネジメント
 - ・市外企業誘致
 - ・都市農業の方向性
 - ・道路整備
 - ・空き家対策
 - ・公共交通の確保
 - ・災害対策
 - ・女性活躍応援
 - ・市立認定こども園
 - ・成年後見制度
 - ・地域医療の確保
- など

語句説明

(※1) 海洋産業クラスター

海洋・水産関連産業における新事業創出を目指した研究開発、人材育成等を実施することで、次々と新たなビジネスが生まれ、情報が集まり、それが新たな企業・研究機関・人材を呼び込み、次の研究開発・事業化につながっていくという好循環を生み出す事業環境。

市長の政治姿勢

日本共産党 静岡市議会議員団

質問 市長は新清水庁舎基本構想案のパブリックコメントに対し、市民からの意見の内容等に関わらず、大きな方針変更はしないと発言している。

市長が施政方針等で示す、「虫の眼」という市民に寄り添った微細な視点がおろそかになっていないか、市長の政治姿勢を問う。

答弁 「虫の眼」は、私の政治活動における基本的なスタンスであり、今もその初心を忘れていない。新清水庁舎基本構想案のパブリックコメントの実施に際しては、市民に広く関心を持っていただきたいと、自ら街頭に立ち積極的にPR活動を行った。これは、行政に関心の薄い方にもしっかりと市の考えを届け、是非意見をいただきたいとの考えからである。

一方で基本構想案は、市民の代表、専門家との5回もの議論を経てまとめたものであり、大事にした。

今後も、小さな声にも謙虚に耳を傾けつつ、一方で本市の将来まで見据えた大局観に立ち、リーダーの責任として、しかるべき時にしかるべき決断をして市政を運営していきたい。



寺尾 昭 議員

その他の質問

- ・市の財政
 - ・市民の生活実態と市政の役割
 - ・国民健康保険
 - ・アセットマネジメント方針
 - ・教育行政
 - ・子育て施策
 - ・中小商工業振興
 - ・リニア中央新幹線に対する今後の市の対応
 - ・日本平のにぎわい創出
 - ・清水LNG発電所計画
 - ・市税収納対策
- など

語句説明

(※2) あそびのひろば・ばすてるひろば

1歳半から2歳頃の発達が柔軟な時期に、発達が気になる子の成長にあわせた声かけや自由遊びを通じ、コミュニケーション能力や集団生活を送る力を伸ばしていく親子教室。

4月臨時会のあらまし

～市議会の新体制決まる～

平成30年4月臨時会を4月26日に開会し、同日閉会しました。臨時会では、議長、副議長の辞職に伴う選挙を行い、開票の結果、議長に田形清信議員、副議長に望月俊明議員が選出されました。

続いて、常任委員会と議会運営委員会の委員、議会選出の監査委員も新たに選任され、市議会の新しい構成が決まりました。

また、平成30年度静岡市一般会計補正予算をはじめ、静岡市介護保険条例の一部改正など5件の議案を審議し、表決の結果、すべての議案を全会一致で可決しました。



議長
たがた きよのぶ
田形 清信



副議長
もちつき としあき
望月 俊明

会議を傍聴してみませんか

市議会の会議は、傍聴券に住所と氏名を記載する簡単な手続きで、どなたでも傍聴していただくことができます。各会議の開催時刻30分前から受付をしていますので、ぜひお越しください。

議場で行われる会議の傍聴受付は静岡庁舎本館4階傍聴席前で、その他の会議は、静岡庁舎本館3階委員会室前で行います。

次回定例会の予定は6面に掲載 [平成29年度の本会議傍聴者数]

4月臨時会	6月定例会	9月定例会	11月定例会	2月定例会
2人	176人	192人	144人	255人

詳細は調査法制課(☎221-1481)までお問い合わせください。

お知らせ

視覚障がいのある方のための「声の市議会だより(デージーCD版、カセットテープ版)」と「市議会だより点字版」を作成し、ご希望の方に郵送しています。

ご希望の方は、調査法制課(☎221-1481)までお問い合わせください。

※デージーCD版

音声をCDに録音したもので、専用の再生機やパソコンで再生できます。



個人質問



代表質問の後、13人の議員が個人質問を行いました。
質問の一部を抜粋してお知らせします。

パブリックコメントに関する市長発言

質問者 風間 重樹 (志政会)

新清水庁舎建設基本構想案のパブリックコメントの実施に関する市長の「大きな方針の変更はしない」との発言の意図を聞きたい。

また、この発言がパブリックコメントへ与える影響をどのように考えているか。

さらに、庁舎移転の合意形成は十分できていると考えているのか。

答弁 基本構想案は、多くの市民の意見を基に検討委員会で議論を重ねた上でまとめたことから、根幹に係る方針の大きな変更は考えていない旨の発言である。

したがって、その発言はパブリックコメントに影響を与えるものではないと考えている。

また、最終的な合意形成の判断は市議会の議決と考えているが、これまでも市民アンケートや検討委員会での議論など合意形成に向けた十分な手段を講じてきたところである。

市民意見の反映

質問者 内田 隆典 (共産党)

市長は、静岡市新清水庁舎建設基本構想案に対するパブリックコメントで反対意見が多数寄せられても基本方針は変えないとのことだが、単に市民の意見を聴くだけでなく聴取した意見を十分に検討することが、パブリックコメントについて規定する静岡市市民参画の推進に関する条例第10条の趣旨である。

この条例の趣旨に鑑みた場合、市長の対応は問題が多いのではないか。

パブリックコメントにより市民から出された貴重な意見については、構想や計画に反映させるべきではないか。

答弁 パブリックコメントは意見の数や賛否を問うものではないが、市民の皆さんからいただく多種多様なご意見のうち、施策案をより良いものとするご意見については、積極的に基本構想に反映させていく。

がん検診の受診率とその向上策

質問者 山梨 渉 (公明党)

がん検診の受診率の実績と受診率向上のための今後の取組を問う。

答弁 本市で実施している6種類のがん検診の平均受診率の過去3か年の推移は、26年度は21.6%、27年度は21.7%、28年度は21.2%で、27年度までは受診率が向上していたが、28年度は低下した。

受診率向上のため、29年度は民間企業と協力した検診のPRのほか、子育てに忙しい女性のための無料託児付き子宮頸がん・乳がん検診を7か所全12回実施し、また、平日に働く女性のための日曜検診を試行的に葵スクエアで実施した。

30年度は、これらの取組をさらに拡大し、無料託児付き検診を全16回と日曜検診を新たにアピタ静岡でも実施する予定である。今後も受診率向上に向け取り組んでいく。

語句説明

駿府城御本丸御天守台跡之図 (すんぷじょうごほんまるごてんしゅだいあとのず)

静岡県立中央図書館に所蔵されている江戸時代の天守台絵図。これによると堀の水際西辺約66m、北辺約60mであったと記録されている。

駿府城天守台整備の方向性

質問者 丹沢 卓久 (自民党)

天守台発掘調査の状況と今後の天守台整備の方向性を問う。

答弁 これまでの調査の結果、複数の年代の石垣が発掘された。発掘された西側と北側の石垣は「駿府城御本丸御天守台跡之図」の寸法とほぼ一致し、江戸城をしのぐ日本一の規模の天守台であったことが市民の関心を集めた。

しかし、掘り出された石垣には石割れが一部に見られ、現状維持や石材の再利用が困難なことや、発掘調査に伴う発生土の活用方法など、喫緊の課題も見えてきた。

このため、発掘調査が終了する31年度までに天守台整備に関する市の考え方を整理していく。今後も引き続き、世界に存在感を示す歴史文化拠点の実現に向け、市民の皆さんの協力を得ながら駿府城再建を目指していく。

語句説明

本市が実施するがん検診

胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がんの6種。

発達早期支援事業

質問者 山根 田鶴子 (自民党)

発達早期支援事業の目的と経緯はどのようなものか。

答弁 本事業は、子どもの発達において特に重要と言われる1歳半から2歳頃の時期に、個々の成長に合わせた声かけや自由遊びをとおして、コミュニケーションや社会性などの発達を促すための適切な支援を行うことを目的としている。

平成28年2月に関係局において、長年の懸案であった、発達の気になる子への対応について協議を開始した。同年5月には静岡医師会からの要望を受け、浜松市の取組も参考にしながら、平成29年4月、子どもの特性に応じた支援を行う「あそびのひろば」をモデル事業として1か所立ち上げた。事業の検証を踏まえ、30年度には「あそびのひろば」を3区に拡充することとした。



駿府城跡天守台発掘調査現場

介護予防と生きがいづくり

質問者 井上 智仁 (公明党)

本市の介護予防の現状と、団塊の世代が75歳以上になる2025年を目指した事業展開をどのように考えているか。

答弁 高齢者が元気でいきいきと活躍することができるまちを目指すには、介護予防や生きがいづくりを進めることが重要である。

本市では、元気でいきいき！シニアサポーター事業やS型デイサービス、しぞ〜かでん伝体操など、市民一人ひとりの介護予防等につながる自主的な取組への支援を継続していく。

また、人生100年時代を見据え、高齢者の就労支援に取り組むとともに、生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進事業を本格実施する。

こうした介護予防や生きがいづくりの事業、高齢者の活躍の場の創出、健康長寿のモデル地域づくりなどに総合的に取り組み、「健康長寿のまちづくり」を推進していく。

語句説明

元気でいきいき！シニアサポーター事業

介護施設やS型デイサービスでのボランティア、在宅高齢者の支援等の活動をするポイントがたまり、静岡市の地場産品と交換できる事業。

S型デイサービス

地域のボランティアの方々などが中心となって、在宅の高齢者の社会的孤立感の解消や健康な体づくりを目的とした活動。

子どもの貧困対策

質問者 鈴木 節子 (共産党)

困難を抱える子どもや家庭へ必要な支援を届けるため、どのように支援体制を充実させ、周知していくのか。

答弁 支援に当たっては、子どもや家庭が支援を必要としている状況にあることに気づき、適切な支援機関につなげることが重要である。そのため、学校やこども園の教職員の「気づく力」を高める研修のほか、行政・学校・地域など関係機関が情報共有・情報交換する場や機会を設けるなどの支援体制を整えていく。

また、支援情報をまとめたリーフレットを作成し、保護者自らや支援者が活用することで、適切な支援につながるよう周知にも努めていく。

市長定例記者会見

質問者 松谷 清 (緑の党)

市長の定例記者会見について、記者との質疑応答部分も含め、ライブ配信する考えはあるか。また、会見録の公開についてはどう考えているのか。

答弁 今後の市政運営に当たり「情報発信力の強化」の一環として、市長定例記者会見のライブ配信を30年度中に実施していきたいと考えている。

現在、記者会見での発表内容は翌日に録画配信しているが、配信していない記者との質疑応答部分が新聞やニュースなどで紹介されるケースが多々ある。そうしたことから、私の考え方や思いを十分に伝えるために、ライブ配信によりリアルタイムで伝えていく。

また、会見録についても合わせて作成し、ホームページ上で公開することで「情報発信力の強化」につなげていく。

市民活動支援システム

質問者 加藤 博男 (公明党)

30年度に運用を開始する市民活動支援システムの目的と内容はどのようなものか。

答弁 市民活動をわかりやすく市民に知らせること、静岡シチズンカレッジこ・こ・に修了生が活躍できる環境をつくることの2点が本システムの目的である。

市民活動情報が地域別・分野別など目的ごとにスマートフォンでも検索でき、活動場所などが地図上に表示されることで、自分の住む地域の情報が簡単にわかるようにする。

また、こ・こ・に人材バンクを構築し、市職員と修了生のネットワーク化を図るとともに、修了生に市民委員公募などの情報を電子メールで提供し、市政への参画を働きかける。

これにより、自らの意思で地域で活躍する市民を増やし、シチズンシップが発揮される市民協働型のまちづくりを進めていく。

語句説明

静岡シチズンカレッジ こ・こ・に

市民と行政との協働によるまちづくりを担うシチズンシップに富んだ人材の養成を目指すしくみ。地域で活動する人材を養成する総合課程と、福祉や環境など分野別に人材を養成する専門課程を設定している。

コミュニティサイクル

質問者 石井 孝治 (志政会)

観光客だけでなく一般市民の利用も見込め、市内の移動において利便性の高いコミュニティサイクル導入の検討状況はどうか。

答弁 コミュニティサイクルは、移動のしやすさの向上や自動車交通の抑制などの効果が期待されることから、静岡市自転車利用計画では導入の検討を位置付けている。

これまで国内の先行事例の調査や運営事業者へのヒアリングを行った結果、ポートの確保や需要が片寄った時のポート間の自転車の輸送、無人で貸し借りされる自転車の維持管理などに多額の費用を要することが主な課題と考えている。

30年度は導入に当たって市の負担を軽減できる最新の運用システムや世界の各都市の動向を注視しながら議論を深め、方向性を定めていく。

語句説明

コミュニティサイクル

まちなかに複数の自転車貸出拠点となるポートを設置し、いつでも・どこでも貸出と返却が可能で、観光や通勤・通学など多目的に利用できるシステム。

県道三ツ峰落合線へのトンネル新設

質問者 安竹 信男 (山と町)

リニア中央新幹線建設事業者であるJR東海が井川地区で地元説明会を開催した際に、地元要望とは異なる路線へのトンネル新設が事業者から提案された。

今後、市はどのように協議していくのか。

答弁 県道三ツ峰落合線は、井川地区の住民や南アルプスへの来訪者はもとより、中央新幹線の工事車両も必ず通行する重要な路線である。

現在、市が事業者に要望している県道へのトンネル新設により、井川地区から市街地までの所要時間の短縮に加え、交通の難所である富士見峠を避けることで、安心して安全な通行が確保されることとなる。

このため、今後も、県道へのトンネル新設を含めた本市の要望事項の実現に向け、粘り強く協議していく。

再生可能エネルギー

質問者 杉本 護 (共産党)

本市の地球温暖化対策及び産業政策において、再生可能エネルギーをどのように位置づけているか。

答弁 再生可能エネルギーが温室効果ガス排出量の削減に大きく寄与することから、第2次静岡市地球温暖化対策実行計画の基本目標の一つに「地域の特色を活かした再生可能エネルギーの普及促進」を掲げており、29年度からスタートしたエネルギーの地産地消事業の更なる展開などを検討していく。

また、本市の産業振興の基本的な方向性を示す第2次静岡市産業振興プランでは5つの戦略産業の一つとして「海洋・エネルギー産業」を位置づけ、市内での関連産業の創出を目指すとし、再生可能エネルギーの研究開発を行う事業者に対し、国や県などの支援メニューや用地の情報提供などを行っている。

清水LNG火力発電所

質問者 望月 賢一郎 (共産党)

清水LNG火力発電所の建設予定地周辺の清水区江尻地域、辻地域、袖師地域において市民団体が住民世帯を訪問し、建設計画に対する賛否を聞き取り、1,102世帯が回答した住民意向調査では、それぞれの地域で55%から71%が建設に反対という結果になっている。

この結果を市はどのように受け止めているか。

答弁 1,700を超える世帯を訪問し、調査を行った市民団体の熱意に触れ、市と同じく、よいまちづくりをしていきたいという、市民の皆さんの想いの表れを感じたところである。

今後も、官民間問わず各種の事業計画に対する様々な考えがあることを念頭に、官民産学の皆さんとともに、まちづくりに取り組んでいきたい。



会派名 自民党＝自由民主党静岡市議会議員団 志政会＝志政会 公明党＝公明党静岡市議会 共産党＝日本共産党静岡市議会議員団
山と町＝「山と町」安全の会 緑の党＝緑の党グリーンズジャパン

平成29年度 静岡市議会活動報告

平成30年4月から、『平成29年度 静岡市議会活動報告～静岡市議会基本条例に基づく取組～』を市議会ホームページにて公開しています。この報告書は静岡市議会の29年度1年間の活動をとりまとめたものです。

活動報告書では、静岡市議会基本条例の条文に沿って、本会議の議決状況や各委員会の活動状況(委員会の開催状況等)、各種データ(傍聴者数、議会中継アクセス数等)など、29年度の静岡市議会の活動を掲載しています。

市民の皆様は議会の活動を積極的に情報発信し、今後も市民の皆さんに身近な市議会を目指して参ります。

掲載ページ：http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html

このほか、議会事務局、各区市政情報コーナーでも閲覧できます。

市議会議員 栗田知明氏(志政会)が平成30年3月3日に逝去されました。氏が生前、市政に尽くされた功績をたたえとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

本会議中継のお知らせ



インターネット

生中継(LIVE)・録画中継(VOD)をご覧いただけます。
http://www.city.shizuoka.jp/000_000269.html



地域FMラジオ

本会議(総括質問)のダイジェスト版を放送
エフエムしみず(マリンパル)76.3MHz
シティエフエム静岡(FM-Hi!)76.9MHz

主な議案

2月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

課題解決のため積極的に事業を行うポジティブ予算

○平成30年度静岡市一般会計予算

平成30年度は、第3次総合計画前期実施計画の最終年度であり、そして、後期実施計画へ橋渡しする大事な年度でもあります。財政規律を堅持しながら5大構想や人口減少対策などの事業を強力かつ円滑に推進する必要があるため、①第3次総合計画前期実施計画の総仕上げ及び後期実施計画への橋渡し②アセットマネジメントアクションプラン(第1次)の着実な推進③「第3次行財政改革前期実施計画」の確実な推進④国の交付金や有利な市債の積極的な活用⑤市債残高の適正管理、という五つの基本方針のもと、平成30年度当初予算を編成しました。

一般会計の予算規模は3,122億円で、前年度に比べ6億円、0.2%の増となり、過去最大の予算規模となりました。

これは、前年度までに私立こども園等の整備を進めたことで、投資的経費が約26.7億円、6.0%減少したものの、私立こども園・保育所の入所児童数の増加などにより、扶助費が前年度に比べ約44.9億円、7.0%増加したことなどによるものです。

今回の予算は、第3次総合計画の最大目標「2025年に総人口70万人を維持」を目指すため、特に「5大構想」を実現するための取組や人口減少対策に積極的に取り組むほか、アセットマネジメント基本方針や第3次行財政改革推進大綱に基づく取組を確実に反映させました。

国の補正予算を活用

○平成29年度静岡市一般会計補正予算(第6号)

国の補正予算を活用して、国道などの道路整備事業や小中学校の体育館及び校舎トイレの改修事業に要する経費、交流人口拡大のため駿府城公園の中堀を活用した和舟体験事業に要する経費の増額などを計上し、29年度の累計予算額は3,170億9,152万7千円となりました。

門屋学校給食センター開所

○静岡市学校給食センター条例の一部改正について

中吉田給食センターの休止及び門屋学校給食センターの供用開始に伴い、名称及び位置を改めるため、所要の改正をするものです。

両河内線自主運行バスの再編

○静岡市自家用有償旅客運送自動車条例の一部改正について

両河内線自主運行バスの運行再編に伴い、自家用有償旅客運送による運営ができるよう、所要の改正をするものです。

陳情審査結果

3件の陳情が審査され、審査結果は次のとおりでした。

件名	結果
原発事故被災者への支援拡充に関する意見書の提出を求める陳情	不採択
市政ニュース等の16mmフィルムのDVD化に関する陳情	陳情の趣旨には一定の理解ができるが、当局では、すでに市政ニュースの映像記録の保全活用に取り組んでおり、市民も複製した映像を視聴することができる状況となっている。当局におかれては、貴重な映像資料を大切に保存し、市の財産として活用していくよう、引き続き努力されたい。
清水天然ガス火力発電所(仮)に関する陳情	不採択

静岡市立高等学校の生徒が通学路アンケートの報告に来ました!!

3月15日、井上議長、牧田副議長が静岡市立高等学校生による通学路アンケートの報告を受けました。

これは、昨年11月に静岡市議会として初めて実施した議員と高校生との意見交換会「市議会議員と話そうin市高」をきっかけとして、参加した市高生自らが、学校で通学路アンケートを実施したものです。

意見交換会で、静岡市に対する議員の熱い思いを知った生徒が、行政のみに頼るのではなく、まずは自らできることを実施しようと、通学路の危険箇所や注意点を、静岡市立高等学校を中心とした都市計画図(1/2500)にまとめました。今後、アンケート結果を校舎内に掲示することで、市高生全体のマナー向上や意識啓発に活用するとのことでした。

生徒からは、「同じ道を指している、それぞれ意見が違うため集計が大変だった。」という報告があり、井上議長から「市民のそれぞれの意見を細かく聴き、いろいろな意見を集約することがまさに議会であり、一番重要で楽しい仕事です。」という講評がありました。

今後も静岡市議会は、高校生に限らず、市民の皆さんと議会との距離を縮める様々な取組を実施します。



議長、副議長と静岡市立高等学校の皆さん

次回定例会のお知らせ

6月定例会は、6月19日からはじまります。日程は次のとおりです。

※日程は変更になることがあります。(最新情報は、市議会ホームページでご確認ください。)

※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。

会期22日間

開会日	会議名	場所
6月6日(水)	議会運営委員会	第2委員会室
11日(月)	議案説明会	議場
6月19日(火)	本会議	議場
25日(月)	議会運営委員会	第2委員会室
27日(水)	本会議(総括質問)	議場
28日(木)	本会議(総括質問)	議場
29日(金)	本会議(総括質問)	議場
7月3日(火)	総務委員会 企業消防委員会 市民環境教育委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
4日(水)	厚生委員会 観光文化経済委員会 都市建設委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
9日(月)	議会運営委員会	第2委員会室
10日(火)	本会議	議場

議員研修会

市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。

2月20日、東海大学海洋学部水産学科教授、東海大学海洋科学博物館館長の秋山信彦(あきやまのぶひこ)氏を迎え、今後の国際海洋文化都市の実現に向けた取組の参考とするため、「『国際海洋文化都市・清水』の実現に向けて―水族館・博物館の役割と大学での繁殖育成研究―」と題した研修会を開催しました。



講師:秋山 信彦 氏

表紙の写真

「峠にて」

今も昔も東海道随一の絶景・薩埵峠。ただ昔はきつとこんなにごく早く通り抜けていなかったはず。富士が静かに峠を見守るさまを、車の通りもなく…。

撮影場所 薩埵峠(清水区由比)
撮影日時 平成30年3月14日 午後5時8分
撮影者 萩原 和幸 氏(日本写真家協会会員)



常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。各常任委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

総務委員会

【2月21日報告】

*防災施設等の30年度整備完了に向けて、津波避難タワー、避難橋(ひなんばし)等の整備が着実に進んでいることを評価している。一方、災害時には、想定していない事態が起こることを意識し、引き続き**津波避難対策**を充実させること。

***海洋文化拠点施設**検討経費の繰越明許費について、繰越の理由は理解しているが、海洋文化拠点施設の整備は目玉政策であるので、組織・人員の充実を図り、今後の施設整備全体のスケジュールに影響が生じないような計画を策定すること。

【3月20日報告】

*一般財源が伸び悩む中、厳しい財政運営が続いているが、行財政改革・アセットマネジメントの推進、民間活力の導入、事務事業の見直し等により**自主財源の確保**に努めること。

*県中部5市2町の互いの交流人口の増加と経済活性化を目的に発行する「**イベントニュース**」は、各市町がウインウインの関係となるよう静岡市がリーダーシップをとって進めること。

*2030年に向けた**世界の共通目標「SDGs」**への積極的な取組による効果の発揮と、5大構想以外でも共生都市の推進などSDGsと親和性の高い他事業と連動させること。

*平成30年度の当初予算には、大規模な施設建設等に係る計画や方針等の策定事業が複数含まれているが、**市民生活に密着した学校や団地等の整備**も多く残されているので、民間活力を最大限に活用するなど経費の縮減を図りながら進めること。

企業消防委員会

【2月21日報告】

***消防ヘリコプターの点検整備**中は、静岡県、浜松市、県東部や西部でドクターヘリを運用している医療機関と連携し、救急救助事案に支障が生じないようにした上で、点検業務を確実にすること。

***市街地にある市有地**は貴重な財産であるため、利活用については、今後も庁内連携を図りながら進めていくこと。

【3月20日報告】

***上下水道**は市民生活に欠かせない重要なライフラインであり、引き続き施設の整備や更新・耐震化を計画的に進めていくこと。

*人口減少により**水道料金・下水道使用料**が減収傾向にある中、事業の整理や効率化に継続して取り組み、中長期的な視点から今後の経営のあり方について検討すること。

***上下水道事業第3次中期経営計画**に示されている事務事業の見直しや効率化などに着実に取り組むとともに、懸案事項を次期第4次中期経営計画に反映させること。

*消防職員の能力を高めることは市民サービスの向上につながるため、来年度、消防総務課内に新設される人材育成係を中心として、**効果的で効率的な研修、訓練体制の構築**に努めること。

*30年度に消防庁から**ドローン1機が配備**されることに伴い、操縦士の育成方法など各種マニュアル等を作成し、安全な運用体制を整備していくことだが、さらに市独自の複数機導入を検討すること。

***AED(自動体外式除細動器)**の設置は登録制でないため、市による設置場所の把握は困難だと承知しているが、設置場所の市民周知や119番通報受電時の近隣の公共施設AED設置情報提供などを検討すること。

観光文化経済委員会

【2月21日報告】

***清水庵原球場の整備**については、硬式野球の練習や合宿利用ができる重要な施設であるので遅滞なく供用を開始すること。

***アンテナショップ開設事業**については、県中部5市2町の共同事業であることから、十分に連携を図り、早期に開設すること。

***企業立地や機械設備導入に係る助成**については、企業の設備投資計画のタイミングを逸することなく支援を行うこと。また、中小企業融資制度を含め企業が使いやすい制度とすること。

【3月20日報告】

*観光・国際交流課の新設に当たり、**観光客の誘致**をより一層推進するとともに、誘致した観光客に対しては、各年代や滞在時間に合わせたコースを提案し、本市をまた訪れたいと思ってもらえる取組を進めていくこと。

***まちは劇場推進事業**については、まちは劇場推進課の新設及びまちは劇場推進監が配置されるため、いつでも、どこでも、わくわく、ドキドキ感を抱くことができる静岡市の実現のために、情報発信の強化など、着実に事業を行うこと。

***清水港開港120周年記念事業**については、30年度、清水港ウォーターフロントエリアに関わる事業も多いことから、県や民間と十分に連携し、おもてなしや受け入れ環境を整備し、国際海洋文化都市の実現に向けて推進していくこと。

***中小企業に対する各種支援事業**については、企業の要望に応じたオーダーメイドの支援や事業継承促進のための支援を行うとともに、**中小企業振興基本条例**の策定に当たっては、様々な意見を聞き、企業の実態の把握に努めていくこと。

市民環境教育委員会

【2月21日報告】

***不燃・粗大ごみ受付センター運営業務**について、高齢者のみの世帯等を対象に運び出しの支援を行う「ふれあい収集」が好評であることを踏まえ、引き続き市民の利便性向上に努めること。

***小中学校校舎トイレリフレッシュ事業**について、健やかな学びの環境を整える見地から、計画的かつ早期に進めていくこと。

【3月20日報告】

*新たに導入される**市民活動支援システム**について、多くの人が市民活動に参加できるように活用方法を検討すること。

***清水ストックヤード建設事業**について、清掃工場解体に当たり、ごみ受付センターを利用する市民に不便のないように配慮した上で、**ダイオキシン類対策**も講ずること。

***通級指導学級の教員配置**の充実に努めるとともに、専門人材を確保し育成すること。

*英語が堪能な地域の人材である**GET(グローバル イングリッシュ ティーチャー)**の採用に当たっては、配置目的に沿った人材を確保すること。また、お茶や海洋といった静岡市の文化を身につけるための人材も確保すること。

***図書館の大規模改修計画策定**の機会に、市民ニーズの変化やあるべき機能を踏まえた検討を行うこと。

厚生委員会

【2月21日報告】

***私立こども園・保育所等の施設整備費助成及び私立認定こども園等整備事業費助成**について、目標件数に達せず、減額補正になったことは残念だが、人口減少対策としても必要な施策であるため、引き続き施設等の整備を推進すること。

***清水病院の経営改善**に当たっては、医師不足などの病院経営に重大な影響を及ぼす潜在的なリスクを顕在化させた上で対策をとるというマネジメントが必要であり、スピード感をもって医師確保等に努めること。

【3月20日報告】

***生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進事業**について、駿河区役所周辺を「共生」地区として新たな拠点整備をしていくに当たり、ほかの地区のモデルになるように着実に事業を実施すること。

***がん末期を告知されたあとの暮らしを充実したものにするため**、告知後すぐにも支援が受けられるように**サービス申請の簡略化**を進めること。

***高齢者就労促進事業**について、人生100年時代と言われる中、退職後の充実した生活の実現に向けて、様々な調査を進め、31年度には就労を希望する高齢者が実際に就労できる事業の実施ができるよう検討を進めること。

***子育てしやすいまちPR事業**について、子ども・子育てに関するライフデザインを描き、本市では子どもが生まれてから就職するまでの支援体制が整っていることが分かるように、各局と連携してPR事業を展開すること。

***静岡市子どもの生活実態調査及び静岡市子どもの貧困対策推進計画**について、生活実態調査の結果を市民と共同で議論する場を設けること。

***清水病院**について、医師の確保、病院のPR、広報の強化といった一つ一つの改善策を積み重ね、清水区民の命を守る公立病院として健全な病院経営ができるよう、全庁をあげて経営改善に努めること。

都市建設委員会

【2月21日報告】

***バス路線維持**について、路線バスは市民の足としての公共交通を担っており、本市はバス会社に対して助成を行っていることから、市民ニーズに応えられるような運行に努力すること。あわせて、バス会社と連携し、乗務員の確保についても努力すること。

*路上に散乱した落石により**市が管理する道路で事故**が発生したが、今後とも事故防止に努力すること。

【3月20日報告】

***地域交通弱者対策事業費助成**について、今後、他の地域へも拡大すること。また、拡大に当たっては自治会や地域のボランティア等への協力依頼も検討すること。

***架橋から20年余経過した駿府城公園東御門橋**について、30年度は32年度の架け替え事業に向けた予備設計を行うとのことだが、架け替えに当たっては市内産の木材の使用を積極的に検討すること。

***特定公共賃貸住宅**について、長く空き部屋となっている部屋があることは市にとって大きな損失であるので、特定公共賃貸住宅の管理、運営を健全化すること。

***交通安全施設整備事業**に係る生活道路対策事業について、歩行者等の安全のため地域に合ったハードの対策とともに、ソフト対策として交通マナーの意識づけをあわせて進めること。

***(仮称)東名静岡東スマートインターチェンジ**などのインフラ整備が進むことによって、今後、本市では更なる道路ネットワークの拡充が期待される一方、南北方向の道路ネットワークが脆弱だと言われているので、**南北軸の道路整備**をスピード感をもって取り組むこと。

2月定例会、4月臨時会提出議案の会派別賛否一覽

2月定例会で審議した市長提出議案110件、議員提出議案3件、請願1件の審議結果は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対)

件名	会派名						議決結果
	自民党	志政会	公明党	共産党	山と町	緑の党	
平成29年度静岡市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	×	○	○	可決
平成29年度静岡市土地区画整理清算金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市公債管理事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市競輪事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市駐車場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市介護保険事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市介護保険サービス会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市中央卸売市場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度静岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市一般会計予算	○	○	○	×	○	×	可決
平成30年度静岡市電気事業経営記念基金会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市土地区画整理清算金会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市公債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市競輪事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	可決
平成30年度静岡市簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市駐車場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市介護保険事業会計予算	○	○	○	×	○	×	可決
平成30年度静岡市介護保険サービス会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市中央卸売市場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市後期高齢者医療事業会計予算	○	○	○	×	○	○	可決
平成30年度静岡市立静岡病院事業債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度静岡市下水道事業会計予算	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市立日本平動物園整備基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市附属機関設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市地域福祉共生センター条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市診療所における専属の薬剤師の配置の基準を定める条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市番町市民活動センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市清水市民活動センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡科学館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市井川高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市大川高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市静岡老人ホーム及び静岡市救護所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市清水松風荘の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市静岡中央子育て支援センター及び静岡市清水中央子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市城東子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市浦原子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市児童館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市支援センターみらいの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市急病センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市産学交流センター及び静岡市清水産業・情報プラザの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市清水西里温泉浴場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市農科都市山村交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市営住宅、静岡市改良住宅及び静岡市特定公共賃貸住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
損害賠償の額の決定について	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について(仮称三保松原ピシターセンター建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について(南中学校屋内運動場大規模改修・構造保全工事)	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の変更について(聖一色13号線ほか7件)	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の認定について(国吉田六丁目17号線ほか4件)	○	○	○	○	○	○	可決
包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決
工事委託契約の変更について((仮称)東名静岡東スマートインターチェンジ整備工事)	○	○	○	○	○	○	可決
人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	賛成
静岡市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	同意
静岡市国民健康保険条例の一部改正について	×	×	×	○	×	○	否決
子育て世代への支援策の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決
義務教育施設等の整備促進に関する意見書	×	×	×	○	○	○	否決
駅前LNG火力発電所建設計画]中止の決議を求める請願	×	×	×	○	○	○	不採択

件名	会派名						議決結果
	自民党	志政会	公明党	共産党	山と町	緑の党	
静岡市職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	×	×	可決
静岡市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市職員退職手当支給条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市教育職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市立小学校及び中学校の教育職員等の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	○	×	可決
静岡市健康福祉審議会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市地方独立行政法人静岡市立静岡病院評価委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市職員定数条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市特別職の職員で非常勤のものに対する報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	×	○	×	可決
静岡市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市自家用有償旅客運送自動車条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市道路占用料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市立学校給食センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市文化財資料館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定介護老人福祉施設等の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定介護老人保健施設等の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定介護療養型医療施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決

4月臨時会で審議した市長提出議案8件の審議結果は、次のとおりです。

件名	会派名						議決結果
	自民党	志政会	公明党	共産党	山と町	緑の党	
29年度補正予算	専決処分の報告及びその承認について(平成29年度静岡市一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	承認
30年度補正予算	平成30年度静岡市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	専決処分の報告及びその承認について(静岡市税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	承認
	静岡市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
人事	静岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	同意
	静岡市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案	子育て世代への支援策の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	可決
	義務教育施設等の整備促進に関する意見書	×	×	×	○	○	否決
請願	駅前LNG火力発電所建設計画]中止の決議を求める請願	×	×	×	○	○	不採択

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(25人)、志政会(9人)※平成30年3月3日までは10人
公明党=公明党静岡市議会(6人)
共産党=日本共産党静岡市議会議員団(5人)、山と町=「山と町」安全の会(1人)
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)

市民の皆さんに親しまれる市議会だよりを目指しています。
お気軽にご意見・ご感想をお寄せください。

静岡市議会事務局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

議会総務課 ☎221-1158

議事課 ☎221-1159

調査法制課 ☎221-1481

(編集元) FAX 251-9213

静岡市議会ホームページアドレス

http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html

静岡市議会

検索